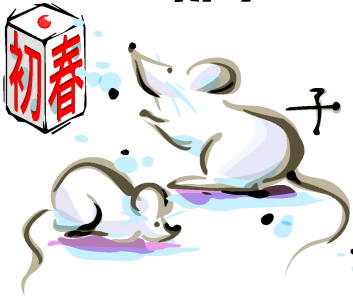




笑顔！笑顔！笑顔！学校だより

平戸市立山田小学校 校長 松尾 一 知
NO. 29 令和2年1月9日 発行

新年あけましておめでとうございます！！



希望に満ちた令和2年、2020年がスタートしました。各御家庭におかれましては、明るく希望に満ちた新年をお迎えのことと存じます。本年も子供たちにとっても、保護者の皆様にとっても、そして、地域の皆様にとっても『よい年』となりますよう、心からお祈り申し上げます。

いよいよ3学期がスタートしました。3学期の登校日数は、6年生は49日、1～5年生は51日です。有終の美が飾れる3学期にしたいと考えています。

子供たち一人一人のゴールをしっかりと描きながら、全教職員一丸となって3学期もがんばりたいと思います。昨年同様、御協力の程、よろしくお願い申し上げます。

始業式では、3学期を『まとめの学期』として、次のようなことを中心に話をしました。

- ま；『学ぶ』**……それぞれの学年で身に付けるべき学習内容をしっかりと身に付けましょう。授業で、家庭学習で、自分から真剣に取り組みましょう。特に、家庭学習を頑張ってもらいたいです。
- と；『努力』**……努力は裏切りません。それは、結果がたとえ失敗であったとしても、自分を強くし、自分を高め、次に向かって進む勇気をもつことができるからです。自分自身を成長させる『努力』は重要です。
- め；『めあてをもつ』**……卒業式や修了式の時に、なっていたい自分の姿や学級の状態を思い描いて3学期のめあてを立ててください。友達や担任の先生と『この学級でよかった』と言えるように、自分のできることに前向きに取り組みましょう。

《少年の日防災無線意見発表》

生月町青少年健全育成町民会議は、毎月、防災無線を利用し、小中学生の意見発表を放送しています。1月は山田小学校の番で、昨日、5年田中偉喜くんの意見発表が放送されました。以下は、その発表文です。

将来の夢

5年 田中 偉喜

ぼくの将来の夢は、消防士になることです。その職業に就きたいと思ったきっかけは、火事の火を消したり、けが人を運ぶなどの仕事を見て、少しでも人の役に立ちたいと思ったからです。

そのためにがんばることは、剣道で体力をつけ、食事のバランスを考え、早寝早起きを心がけたいです。消防士は、命に関わる仕事なので、その場の判断が大切です。だから、先生の話の聞き、家でも予習復習をしっかりと、判断力をつけていきたいです。

そして、お父さんやお母さん、家族のみんなにたくさん恩返しができるようにしっかりと働いてがんばります。立派な消防士になって、けが人や火事の火に巻き込まれた人、逃げ遅れた人たちを助け、ぼくがあこがれている消防士になりたいです。

校訓 「誠」 「愛」 「勇」